

は・を・へ

月 日

点

() に 入る 字を、[] の 2つから えらんで かきましょう。

① ぼく () おにぎりを たべる。 [わ・は]

② () かあさんと あるく。 [お・を]

③ に () とりが なく。 [わ・は]

④ こうえん () いく。 [え・へ]

⑤ かお () あらう。 [お・を]

⑥ () きで でんしゃを まつ。 [え・へ]

⑦ () りがみを おる。 [お・を]

⑧ いぬ () 小さい。 [わ・は]

⑨ か () で さかなを 見る。 [わ・は]

⑩ うみ () でかける。 [え・へ]

「わ」と きこえても、「ぼくは」の ように「は」と かく ときが あります。

は・を・へ

こたえ

() に入る字を、[] の 2つから えらんで かきましょう。

① ぼく () おにぎりを たべる。 [わ・は]

は

② () かあさんと あるく。 [お・を]

お

③ に () とりが なく。 [わ・は]

わ

④ こうえん () いく。 [え・へ]

へ

⑤ かお () あらう。 [お・を]

を

⑥ () きで でんしゃを まつ。 [え・へ]

え

⑦ () りがみを おる。 [お・を]

お

⑧ いぬ () 小さい。 [わ・は]

は

⑨ か () で さかなを 見る。 [わ・は]

わ

⑩ うみ () でかける。 [え・へ]

へ

「わ」と きこえても、「ぼくは」のように「は」と かく ときが あります。

は・を・へ

月 日

点

(ア) (イ) に 「は」 「を」 「へ」 の どれかを 入れましょう。

① わたし (ア) えき (イ) いく。

ア イ

② くつ (ア) はいて、そと (イ) での。

ア イ

③ ぼうし (ア) かぶって、うみ (イ) いく。

ア イ

④ いぬ (ア) いえ (イ) かえる。

ア イ

⑤ いもうと (ア) え (イ) かく。

ア イ

⑥ こうえん (ア) いて、すな (イ) ほる。

ア イ

おなじ 字を 2かい つかう 文は ありません。

は・を・へ

こたえ

(ア) (イ) に 「は」 「を」 「へ」 の どれかを 入れましょう。

① わたし (ア) えき (イ) いく。

ア は イ へ

② くつ (ア) はいて、そと (イ) での。

ア を イ へ

③ ぼうし (ア) かぶって、うみ (イ) いく。

ア を イ へ

④ いぬ (ア) いえ (イ) かえる。

ア は イ へ

⑤ いもうと (ア) え (イ) かく。

ア は イ を

⑥ こうえん (ア) いって、すな (イ) ほる。

ア へ イ を

おなじ 字を 2かい つかう 文は ありません。

は・を・へ

月 日

点

まちがいを なおして、文を ぜんぶ かきましょう。

① ぼくわ にわで あそぶ。

② わたしわ おちゃお のむ。

③ おとうとわ えきえ いく。

④ ねこわ いええ かえる。

⑤ あねわ おにぎりお たべる。

⑥ わたしわ おばあさんえ てがみお かく。

ことばの 中の「わ」「お」「え」（にわ・おちゃ・えき）は そのままです。

は・を・へ

こたえ

まちがいを なおして、文を ぜんぶ かきましょう。

① ぼくわ にわで あそぶ。

ぼくは にわで あそぶ。

② わたしわ おちゃお のむ。

わたしは おちゃを のむ。

③ おとうとわ えきえ いく。

おとうとは えきへ いく。

④ ねこわ いええ かえる。

ねこは いえへ かえる。

⑤ あねわ おにぎりお たべる。

あねは おにぎりを たべる。

⑥ わたしわ おばあさんえ てがみお かく。

わたしは おばあさんへ てがみを かく。

ことばの 中の「わ」「お」「え」（にわ・おちゃ・えき）は そのままです。